

生徒の皆さん、おはようございます。今日の朝礼は、珍しくスライドはありません。

オンライン朝礼は、これまでも何度かやりましたが、それは全て教室にいる生徒諸君に向かってであって、今回のように登校して教室にいる約半数の生徒と、自宅でオンライン授業に参加している約半数の生徒に向かってやるのは、これが初めてです。MOIS にとっても初めてだし、私自身にとっても生まれて初めてです。

MOIS の先生方は、10 日前にいきなりこういうスタイルの授業をやることになって、きっと大変だったんじゃないかと思いますが、皆、涼しい顔をしてやっているので、驚きます。

生徒の皆さんにも、登校とオンラインを併用して授業をやるので、どちらでもいいよ、などと、保護者宛て一斉送信メールや Classi を通じて 3 回に渡ってお知らせして来たり、26 日に Zoom で顔合わせをしてみたりしたとは言え、予行練習無しで、一昨日の初日には、いきなり出席確認から始まり、3 つの Term の授業に平然と参加できちゃうなんて、皆さんこれまでに様々なスキルを着実に身に着けていることが分かって、嬉しい限りです。

さて、そんな夏休み明けスタートとなりましたが、夏休み前の予定とガラッと変わっているので、色々とお話ししておきたいところなんです。今日はこの後に表彰も控えているので、いくつか確認だけしておきます。それは、目の前の厳しい現実の話です。

8 月 23 日から授業を開始する予定だったところを、夏休みを 29 日まで 1 週間延ばしたのも、そして「ハイブリッド授業」と呼ばれるオンライン併用の授業形態にしたのも、言うまでもなくお盆後の新型コロナウイルスの爆発的感染拡大のためです。子どもは感染しにくいとか、感染しても重症化しないと言われていたものが、デルタ株が主流になったことで、子どもの感染も広がり、重症化する場合もあるようになったからです。

MOIS の生徒の皆さんは、他のさいたま市立の小・中学校と違い、公共交通機関を利用して通学している生徒が多く、それだけバスや電車、あるいは駅の混雑などでの感染リスクが高いため、少しでもリスクを抑えようと考えての、本校ならではの対応です。

実際に、コロナが問題になった昨年春からこの夏休み前までは、MOIS の生徒も先生方も、感染した人はいませんでした。でも、もう違います。まさに世間での爆発的感染拡大とともに、既に MOIS の中でも感染が確認されています。そして少しずつ増えています。

むしろ、他の市立学校に比べると、これまで感染者が出なかったことの方が、奇跡のようなものでした。だから、どうか皆さんも、今までとは違う次元の感染拡大なんだと肝に銘じてください。

仮に知らないうちに感染していても、症状が出ていなければ自分自身が感染に気付かず、友達と接触して感染を広げる危険性があります。マスクさえしていれば大丈夫だと思って、近づいてお喋りをするだけで感染を広げる危険性があります。十分に手指消毒をしているつもりでも、不用意にあちこちベタベタと触ることで感染を広げる危険性があります。

今までも危険性はあったんですが、今ほどでは無かったのです。昨年 3 月 2 日からの全国一斉臨時休校を安倍前総理が決めた 2 月 27 日、全国の新規感染者数が何人だったか、皆さんは憶えていますか？ 26 人ですよ。そして、5 月末までの 3 ヶ月に及ぶ臨時休校の間、全国の新規感染者数が最も多かったのは、4 月 11 日の 701 人ですよ。今月 20 日の 25892 人は、その約 37 倍です。志村けんさんが亡くなった時、あれほど大きな騒ぎになったのに、昨日は全国で 65 人の方がコロナで亡くなりました。

全国の新規感染者数が初めて 2 万人を超えて、私が夏休みの延長を決意した 8 月 18 日から、23 日だけを除いて 2 万人を超え続けた 28 日までの感染拡大のピークは、過ぎたのか

も知れません。7月31日に初めて1千人を超えた埼玉県の新規感染者数も、8月19日には倍の2千人を超えましたが、昨日は8月2日以来の1千人を切る996人となりました。

しかし、昨日の昼、政府の田村厚生労働大臣は記者会見で、「首都圏の人出は、お盆明けから減り方が弱まっている状況で、さらに9月から学校の新学期が始まって人の動きが変わると、また感染の広がりが出るおそれがある」と指摘しました。

また、個人的な好みで済みませんが、昨日は綾瀬はるかさんも、感染したことを発表しました。今月20日から抗原検査を3回受けていずれも陰性、PCR検査を受けても陰性だったのが、26日に受けた4回目の抗原検査で陽性となり、中等症で緊急入院していたとのことでした。

長くなりましたが、そこで皆さんに3つのお願いです。

一つめ。今後は、これまで以上に密を避け、接触を避け、近距離を避け、マスクを着用してください。マスクは、ウレタンよりは布、布よりは不織布、不織布よりは高機能マスクがいいそうです。自分自身が感染しないための防御と、感染してしまった時に他人を感染させないための配慮を、徹底してください。

二つめ。もし自分自身と家族の誰かに熱や咳などの風邪のような症状がある時は、絶対に登校しないでください。どれだけ登校して授業を受けたくても、我慢して、医療機関に相談してください。風邪症状以外でも、自分が体調不良だったり、家族に体調不良の人がいたりする時にも、登校せず、オンラインで参加するか、欠席して安静にしてください。

三つめ。もはや誰がいつ感染してもおかしくないと覚悟して、もし友達や、MOISの誰かが感染しても、それが誰だとか詮索しないでください。綾瀬はるかさんに限らず、有名人が皆、感染したら公表しているのは、感染したからって周囲から責められることなんか無いんだよ、というメッセージだと思います。本人も家族も感染しただけで辛いのに、差別とかいじめとか、それ以上の重荷を背負わせることは、人として絶対にしてはいけない。

最後に一つ、1年生の皆さんに残念なお知らせです。

9月12日まで発出中の緊急事態宣言は、今の状況では政府により延長される可能性が高く、緊急事態宣言中の宿泊行事は、さいたま市教育委員会の指示で実施することができません。そのため、2週間後に迫った15日から17日のBritish Hills研修は、延期することとしました。新たな実施時期としては、British Hillsの予約状況により今年度中は無理そうなので、現時点で1年程度先になる見通しです。時期が決定次第、改めて連絡します。このことは、この後すぐ保護者の方にも一斉送信メールでお知らせします。

こうして厳しい話ばかりだと、気持ちが鬱屈しがちになるけれど、みんなで励まし合って、やれる限りのことをやって、一緒にこの困難なハードルを乗り越えて行きましょう。困ったことや不安なことがあれば、恐れず憚らず、家族や友達や先生に相談したり、泣きを入れたりしましょう。こうしたら学校生活や学習環境がもっと良くなるんじゃないかというアイデアがあれば、積極的に発信してください。対面でもオンラインでも、生の声でもデジタル文字でも構いません。

こんな時だからこそ、よりよいコミュニティ、よりよい社会、よりよい世界を目指して、自分と自分たちにできることを、少しずつでもやっていきましょう。

以上です。長い話を最後まで聴いてくれて、ありがとうございました。